

(一) 停船状況

今回厄ヶ崎汽船の争議に當つては十一月二十三日勢資關係の決裂する前夜海員組合大阪支部よりの指令に依り若松港税泊中の喫花丸が先づ艦梁の火蓋を切つたのを始めとし九州方面に於ける停船は左の七隻である

- 1、喫花丸 (若松航路)
貨物船 一九三噸 乗組員一八名
十一月二十二日午後九時若松港出帆予定のところ船員艦梁の爲翌二十三日午前十一時出港下關に至りて停船。
- 2、船連丸 (中國航路)
貨物船 五六七噸 乗組員二一名
十一月二十三日午前九時下關入港停船
- 3、玉榮丸 (朝鮮航路)
貨物船 九三七噸 乗組員二八名

- 4、一心丸 (九州航路)
貨物船 四九三噸 乗組員二三名
十一月二十三日午後七時下關入港停船
- 5、天正丸 (中國航路)
貨物船 六〇一噸 乗組員三一一名
十一月二十四日午前六時三十分下關入港停船
- 6、龍備丸 (若松航路)
貨物船 二八一噸 乗組員一八名
十一月二十四日午後九時下關入港停船
- 7、第一太湖丸 (九州航路)
貨物船 四九九噸 乗組員二〇名
十一月二十三日午後四時玉瀧若津港に停船